



消費・安全局長賞



部門 02 食品アクセスの確保部門

特定非営利活動法人 eワーク愛媛

フードバンクと移動スーパーによる地域再生型食品アクセス向上活動



食品ロス削減と食品アクセス向上を実現する地域共助モデル

概要

- 若者への自立支援に取り組む中で経済的困難を抱える世帯が多いことに気づき、食料支援を開始。
- さらに買い物困難者への対応や地域コミュニティの再生も課題となったことから、県内8か所のフードバンク拠点、7か所のコミュニティパントリー、145か所の常設型フードドライブを運営。移動スーパーも展開し、多様な団体と連携して支援を実施している。

成果

- 利用者が食品を選び、スタッフが対面に対応するコミュニティパントリーを国内でいち早く導入。食料支援と相談支援を組み合わせた仕組みを構築している。
- 地域企業、生産者、福祉団体、自治会等と連携し、地域内や県内外で食料を活用。
- 若者の自立支援を基盤とし、こども食堂や弁当配布も継続。地域生産者と連携した農産物販売や食料提供を通じ、食支援と地域循環の取組を広げている。

基本情報

事業開始年度
2012年

活動年数
13年

活動地域
愛媛県

審査委員からのコメント

フードバンクを起点としながら移動スーパー事業を組み合わせ、買い物困難者支援とコミュニティ再生も視野に入れた事業は高く評価できます。